

ディスポータ サミット in九州

「これからの地域社会を支える直接投入型ディスポータへの期待」

日本下水道協会は 2024年に「直投式ディスポータ」の新規格を制定しましたが、その普及は未だ十分ではありません。本サミットでは、直投型 DSPが持つ脱炭素や肥料利用、熊被害回避など高齢化や循環型社会の要請に応える有効な手段として、導入に向けた機運醸成を目指します。

開催日時

2026年6月13日(土)
14:00~16:10予定(13:30開場)
※当日リアル・後日アーカイブでオンライン配信

会場

警固神社社務所ビル 4階
福岡市中央区天神2丁目2-20

対象

来場100名+オンライン

主催:ディスポータサミットin九州 実行委員会
(NPO21世紀水倶楽部、日本大学生産工学部土木工学科、
福岡女子大学エコライフスタイル学研究室、西日本新聞社、
TVQ九州放送)

後援:国土交通省、日本下水道協会、熊本市、中間市、大村市、
九州経済調査協会、九州商工会議所連合会、
福岡中小企業経営者協会連合会、GKPチーム九州

お申し込み

お申し込みはこちらの
QRコードから

※お申込受付は先着順とし、
定員になり次第、締め切ります



タイムスケジュール

14:00~14:40 基調講演

「我が国の直投型DSPについて」

■ 日本大学生産工学部 森田 弘昭教授

「生活者視点からの直投型DSP
への期待と注文」

■ 福岡女子大学国際文理学部 豊貞 佳奈子教授

14:50~16:10 パネルディスカッション

(パネリスト) ■ 中間市 福田 健次市長

■ 大村市 園田 裕史市長

■ 熊本市 大西 一史市長

■ 日本大学 森田 弘昭教授

■ 福岡女子大学 豊貞 佳奈子教授

(進行) ■ NPO21世紀水倶楽部
栗原 秀人理事長

テーマ(案)

- ① これからの社会におけるDSPの価値とは何か?
(循環型社会、高齢社会、福祉向上、働き方改革、
清潔で安全な町と暮らしetc)
- ② 下水道とDSP(下水道(管路と処理場)への影響
(マイナスとプラス))
- ③ DSP導入(普及促進)に当たって必要な視点

16:15~17:00 交流会(名刺交換会)